

平成28年度 第1回石巻市復興特区金融協議会 議事要旨

日 時	平成28年10月6日(木) 13時30分～14時	
場 所	石巻市役所4階 401会議室	
構 成 員	石巻市	復興政策部復興政策課長 岡 浩 (代理)
	石巻商工会議所	事務局長 尾 形 輝 雄
	株式会社街づくりまんぼう	代表取締役社長 西 條 允 敏
	株式会社三菱東京UFJ銀行	清水支店 支店長 下河辺 行 康
	清水港飼料株式会社	石巻工場 工場長 白 井 正 明
オブザーバー	復興庁宮城復興局	復興特区・観光班 参事官 大 部 沙絵子
事 務 局	石巻市	商工課長補佐 菊 地 正 一
		商工課 主査 橋 本 典 明
		復興政策課 主査 桂 谷 智 之
協 議 内 容	<p>1 開会 (進行：桂谷)</p> <p>2 出席者紹介</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 石巻市復興推進計画(案)について 石巻市内で配合工場等の建設事業について、事務局(商工課 橋本主査)から資料に基づき説明を行った。</p> <p>(構成員) 稼動するまで2年かかるものなのか。また、施設整備をしても震災前の売りに上げるくらいなのか。</p> <p>(構成員) 現在、施設の復旧を行っており、来年3月に完成する予定である。それがある程度目処がついた時点(来年2月)からの着工となっている。また、施設規模も大きいことからこれくらいの期間を要する。売上げについては、被災前の90億に数値を戻したい。</p> <p>また、東北の飼料工場は、石巻市4社、仙台市1社、岩手県釜石市1社、青森県八戸市6～8社程度となっており、現在、八戸が生産量も多い。石巻では飼料工場が減少していることから投資したいと考えている。</p> <p>(構成員) 復旧とは別に、新たな設備投資と考えてよろしいか。</p> <p>(構成員) そのとおりである。</p> <p>(構成員) TPPの問題や顧客シェアの拡大等についてどう考えているか。</p> <p>(構成員) 現在、生産量の増減はないが、TPPによる輸入品が入れば影響が出るであろう。また、顧客のニーズにも答えていく必要がある。</p> <p>(構成員) 取引先はどういうところか。</p> <p>(構成員) 農協以外の農家や特約店がメインである。</p> <p>(構成員) 投資でどれくらい雇用が増えるのか</p>	

(構成員) 3名程度になるであろう。

→計画案について了承された。

5 閉会